

《教室拡大で環境充実》

～夏の目標も学校の宿題も欲張り講習会～

この夏！夢を抱く特別な夏休みにしてみませんか？

〔小学生に必要なことになること〕 数学の土台となる算数・話せる英語

今年から、小学3年生以上の学年で英語学習が本格化しました。これは、将来の大学入試で英検などの民間試験の合格が必須となることを意味しています。

実際もう既に、国立の筑波大や鹿児島大、千葉大などで民間の英語検定や試験を入試に採用しています。お子さんが、大学入試に向かうころには、英検2級や準1級、医学部を受験するお子さんなら英検1級を合格していることが当たり前になるのです。

愛子教室ではこのことを踏まえて小学生の英語学習に力を入れてきました。また最終的には英検の合格を目指すコースを設けています。

英検の準会場でもある愛子教室で、本格的な英語学習とは、4技能、特に「話す・聞ける」を重視したものです。月1回行っている「パパママ基礎英会話+」は、保護者の皆様にも英語が重要になることを知っていただきたいためでもあります。

算数は中学生になってから数学の土台となる科目です。パーセントの意味、単位量、分数のわり算がなぜ逆数にして掛け算にするのかなどを理解していない中学生は意外に多いものです。

小学校の算数をおろそかにして、「計算問題の科目」という意識だけでは、中学生に進学したとき数学や理科などの理解不足になる可能性があります。

大学入試では、高校入試までは便利ではありますが公式の暗記や公式テクニックだけでは通用しません。大学共通試験では記述式の問題が出題され、論理力（正解に導く正しい筋道を考える力）を問う問題・証明などが出題されるのです。テクニックを使えるときは、後々限界がやってきます。

愛子教室では上記のことを踏まえ、小学生から「算数の読解力」を育むことを重視しています。

この夏、理念ある授業を試そう！

☆M・N、B・V、L・Mの発音など教材だけではなく【先生の口】から直接教わるのでわかる！

☆イクラ（サケの卵）は salmon roe 【なぜ egg】ではないのか？

☆面積や体積が【なぜ】公式のように計算すると答えが出るのか？

愛子教室では小学生に【考えさせながら】親身の授業をしています！！

お問い合わせは月曜～土曜の14時～22時・愛子教室 022-391-7551